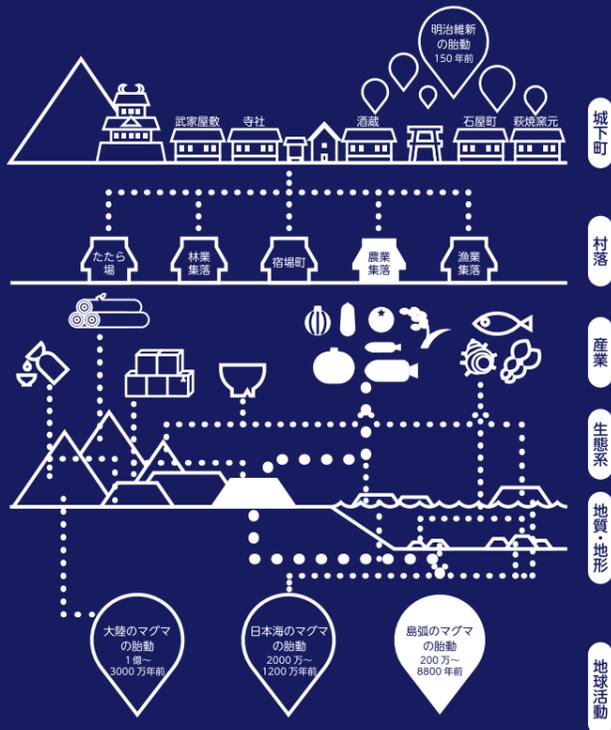


龍が通った道

伊良尾火山の溶岩流と肥沃な大地

MAP



マグマの胎動と共に歩む 農業集落

溶岩が固まってできた溶岩台地は平らなために日当たりが良く、また溶岩が風化してできた土は水はけが良く水持ちも良いため、畑作に適しています。

また溶岩台地や、軽石などが降り積もってできたスコリア丘は、雨水を吸い、水をため込むダムのような役割もしています。その境目からは水が豊富に湧き、稲作や飲み水などに利用されています。

伊良尾山の噴火は、この地に豊富な水と肥沃な土壌をもたらしました。



龍が通った道をたどろう



阿武町福賀の伊良尾山は、古くから周辺地域の人々の心のよりどころです。50あまり点在する阿武火山群のひとつで、約40万年前に噴火し、溶岩が約14kmも川を流れてきました。その溶岩流は現在では「龍が通った道」と呼ばれて親しまれています。溶岩流は肥沃な土壌と豊富な水を生み、この地域の農業の発展の源でもあります。龍が通った道で、伊良尾火山の噴火の記憶と人のつながりをたどってみましょう。

龍が通った道は、 "列島のマグマの胎動" の物語

このころの萩の大地は、阿武火山群の噴火の時代。1カ所で1回ずつ火山が噴火し、平らな溶岩台地や軽石が降り積もったおよそ50もの山々が点在しています。



南の海から来た大地 3億5000万年前～2億5000万年前	大陸のマグマの胎動 1億年前～3000万年前	日本海のマグマの胎動 1600万年前～1200万年前	列島のマグマの胎動 200万年前～8800年前	現在
----------------------------------	---------------------------	-------------------------------	----------------------------	----

1

イラオ火山灰層観察施設
Observation Facility of Irayo Volcano

伊良尾山の噴火で降り積もった火山灰や溶岩が目の前に広がります。伊良尾山の噴火の様子を知ることができます。

2

道永の滝
Douei Falls

伊良尾火山の溶岩を通して湧き出した水の滝です。高さ70mの3段の滝のうち、最下段の滝に近づくことができます。

3

畳ヶ淵
Tatamigafuchi Riverbed

伊良尾山から流れてきた溶岩が冷え固まるときにできた、規則正しい柱状の割れ目（柱状節理）が足元に広がっています。

4

猿屋の瀧
Saruya Columnar Joints

厚さ約50mの溶岩の断面が大パノラマで広がります。噴火ときに溶岩が流れた川底から表面までが見えています。

5

龍鱗郷
Rurinkyo Columnar Joints

伊良尾山から約14km流れてきた溶岩の終点である溶岩の湖の断面に触れることができます。

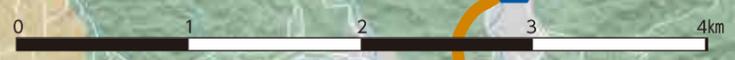
6

上の原台地
Uenobara Plateau

溶岩流の終点に溶岩がたまってできた平らな台地です。始点である伊良尾山を望むことができます。



- 凡例
- その他(沖積層など)
 - 現在の萩をつくったマグマの活動
 - 日本海をつくったマグマの活動
 - 大規模噴火を起こした大陸のマグマの活動
 - 南の海から来た大地
 - 田万川カルデラ
 - 191 国道
 - 14 県道



お問合せ
萩ジオパーク推進協議会 〒758-8555 山口県萩市江向510
 TEL 0838-21-7765 FAX 0838-25-7767 E-mail : geo@city.hagi.lg.jp

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 平29情使、第1491号)